

第 12 回名古屋市スケート競技会アクルス杯

【新ルールの利用と旧結果計算システムでの対応について】

選手権課題、ジュニア選手権課題、ノービス課題のクラスでは 2022-2023 シーズンの新ルールを適用します。

- ①スピンのレベル認定
- ②ステップシーケンスのクラスター
- ③ステップ内のジャンプ
- ④コレオの定義(ノービス課題については旧でも認定)
- ⑤ジュニアのウェル・バランス
- ⑥GOE の評価基準の変更

上記については、テクニカル・パネルおよびジャッジ・パネルで対応が出来ます。
結果の入力、表示等には影響しません。

以下については、結果計算システムの修正が、今回は間に合わないので、次のように対応します。

- ①コンポーネンツ
 - (1)新スケーティング・スキルズ←旧スケーティング・スキルズ欄
 - (2)新コンポジション←旧コンポジション欄
 - (3)新プレゼンテーション←旧インタープリテーションの欄で代用します。

②係数、ノービス課題、ジュニア選手権課題、選手権課題とも、
男子 SP は 1.67、FP は 3.33、
女子 SP は 1.33、FP は 2.67
新ルールを適用（旧システムで対応可能）。

※その他のクラスは変更無しとします。

④ジャンプ・シーケンスの定義の変更に関連して、旧システムの+SEQ の記号は基礎点が引き下がるが、新ルールでは、基礎点の引き下げが無いため、今回は+SEQ 表記を使用しない。シーケンスを失敗した後に、無価値となるジャンプを跳んだ場合には、失敗したジャンプの後の+SEQ の代用として+COMBO を使用する。その場合でも、新ルールのジャンプ・シーケンスの回数制限は、パネルが判断して適用する。

なお、新ルールでは、フリーでも、ジャンプ・コンボを失敗した後に、無価値となるジャンプを跳んだ場合には、失敗したジャンプの後に+COMBO を使用する。